



二年生がんばりました



二年生の職場体験学習が無事終了しました。三日間の実習はさぞかし大変だったことでしょう。仕事というところがとにかく厳しく、過酷なものという点。また年々と同時に、働くことの楽しさや喜びも味わえたことだと思います。そして、自ら働き、汗を流すことで、一番身近な「働く親の姿」と、強く感じてくれたと思っています。子どもたちの感想は、またゆくり読ませておこうと思っています。

今回の学びにより、深く、そして幅広く職業観をとりえてくれたと思います。社会に出た時に、本当の武器(必要とするもの)が何であるかを学んできてくれた。教室では学べないこと、机の上では学べないものがそこにあつたはず。また、学校の外に出て学習できたことは貴重な経験となりました。ちゃんと次の二年生のために道を残してくれた二年生のがんばりに感謝です。



宿題はやったけど、家に忘れちゃった

夢の実現のために...今!

1. 2年生は今すぐ!!
3年生は今のうち!!

改善

前期もあつた間に前半が終わりそうとしています。とにかくあと一週間、気を引き締めて前期前半を有終の美で飾れるようがんばりましょう。

さて、職員室にいますと、時々生徒が先生から叱られています。その多くが、忘れ物であったり、絶対やってない宿題忘れがたいうことです。提出物が一日で完璧にそろつ!! というのもほとんど聞きません。だいたい誰かが忘れます。何かと言いつつ、黙ってたりします。同じ人は忘れ物する傾向があります。教科書を忘れたら授業になりません。課題を提出しなかったら、自分の力になりません。

なぜ「今」なのか!!

入試の話をしよう。高校入試に反映される評価は、3年生時だけではありません。現在の入試制度のことも知っておくと、1,2年生時の努力がいかに大切なことであるかわかります。提出物を出さなければ評価を下げちゃうのはあたりまえです。ゆいいた不利な状況に子どもたちをおかさないから、先生たちは厳しく指導するので。

提出物というのは、出さなければならぬものです。出さなければならぬ。3年生では進路関係の重要なプリントが配付され、提出物が増えています。これは、全てが揃わなければ、次の作業に取りかかれません。作業が滞ると大変になります。そうなることが起るでしょう。「ミス」が起るのです。入試合格の失敗は決まっておぼろげなものです。だから、大切にして徹底した指導が必要なのです。

受験の手続きは、期日だけでなく、時間、いかに厳格です。一秒でも遅れたらアウトです。安易に遅刻したら、「明日は必ず出ます」は通用しないのです。「次から気をつけよう」もないのです。全ては子どもたちを守るためなのです。



7月15日(火)授業参観、学級懇談会、引き渡し訓練 よろしくお願ひします

前期前半の締めくくりとして授業参観を開催します。平日のお忙しい日ではありますが、多くの保護者のご来校をお待ちしております。また、この日は引き渡し訓練も実施します。緊急時における引き渡しの方法や流れ等、具体的な動きについて確認しますので、どうぞよろしくお願ひいたします。